

北海道立市民活動促進センターは、営利を目的としない、地域の様々な課題を自ら解決しようとする道内の市民活動を応援しています。

特集

道内の市民活動支援センターを紹介します。 「室蘭市市民活動センター」

北海道内にある市民活動の支援施設を順次紹介します。今回は室蘭市で市民活動を支援している「室蘭市市民活動センター」について、行政パートナーの石崎勝彦さんからご紹介いただきます。



市港湾部庁舎（1階が市民活動センター）

【室蘭市市民活動センター】

室蘭市市民活動センター(以下:活セン)は、平成18年3月市民協働の推進を目的に室蘭市が策定した「協働のまちづくりの指針」に基づき、また、市内で活躍するNPO法人やまちづくり団体などの交流・連携の場として組織された「まちづくりネットワーク」(現・室蘭市民活動ネットワーク)の提言を受け、平成18年6月1日にオープンしました。

場所は、市内の観光名所で国の登録有形文化財に指定されている旧室蘭駅舎からも近い市港湾部庁舎の1階ロビーに構え、室蘭港のそばに位置しています。

オープン当初、10団体でスタートした登録団体は、平成24年11月現在で101団体に増え、利用者もまもなく延べ4万人に達するなど、市民活動、団体間の交流、情報受発信等の拠点として室蘭のみでなく近隣市町を含んだ多くの団体、市民に利用されています。



会議スペース(会議の様子)

【活センの役割・機能】

運営は市の直営で、日中は4名のスタッフ、平日夜間は1名のスタッフがセンターの管理をはじめ市民活動に関する相談等に対応しています。

センター内の会議・サロンスペースや展示ギャラリーなどの施設設備は印刷機とコピー機を除き、全て無償提供しております。会議・サロンスペースは打ち合わせや会議の場であるほか、パソコン、印刷機(モノクロ)、コピー機(カラー可)、紙折り機が1台ずつあり、資料作成の場として利用されています。また登録する各団体のレターケース、各団体の活動を伝えるチラシや新聞記事を綴る情報ファイルを用意しているほか、市民活動やまちづくり活動、室蘭地域に関連する図書や刊行物を置いており、貸し出しも行っています。情報提供として会員募集や活動紹介などのポスターやチラシを貼り、行政機関、NPOなど団体運営に関する講座や助成に関する情報などの通信物を置いています。

展示ギャラリーはパネルを囲んだ小規模な空間ではありますが、市民団体や個人の活動発表の場として団体PRや芸術作品、写真展などを展示し好評をいただいています。報道機関なども最大限利用しPRなどのお手伝いを行い、活動や作品をより多くの市民のみなさまに知ってもらえるようにしています。(次頁へ)



展示ギャラリー(展示の様子)

「室蘭市市民活動センター」



活センで発行している「活センかわらばん」と「市民活動ガイドブック」

活センでは、来館者の受付、団体の相談業務のほか、団体運営や室蘭のまちづくりに関する情報をまとめた「市民活動ガイドブック」の編集発行、室蘭市で助成する

「まちづくり活動支援補助金」の相談・受付、市民協働を旗印に展開する街の清掃ボランティア活動「まちピカパートナー」の受付、草刈り機など用具の貸出、管理を行っています。日中のスタッフのうち1名は室蘭市が市民協働の一環で進めている「行政パートナー制度」の一つ有償の「まかせてパートナー」です。現在は、「中間支援活動」をめざし活センの運営に携わる組織「活センサポートチーム」のメンバーが委託を受け6人が交代で、日頃の市民活動の経験や知識を活かし来館者への対応や市民からの相談、問い合わせへの対応のほか、講座や展示の企画運営、センターの広報紙「活センかわらばん」の編集発行、ホームページの管理などの業務を行っています。

【交わりからつながりへ…センターの活動】

「交わりからつながりへ」この言葉はセンター開設の翌年 2007 年に当時のスタッフが掲げたコンセプトです。活センを通じて市民と市民、市民と団体、団体と団体など出会いから交流が生まれ、連携の輪が広がる。そうした団体の活発な活動がまちづくりの大きなエネルギーになると信じています。そこで活センでは年間を通じて様々な企画を行なっています。

毎年1月には活センに登録する市民団体が一堂に集い、市民活動やまちづくりの課題について語り合う「ティーミーティング」を開催しています。前回は「室蘭市開港140年・市制施行90年を迎え～より良いまちづくりのために市民活動団体ができること～」をテーマに話し合わせ、日頃の活動への意見交換をはじめ、イベントの企画や連携協力など実のある議論が展開されました。次回は近隣5市町にも声をかける予定です。

秋には「市民活動ミュージアム」を室蘭市民活動ネットワークとの共催で開催し、市民に向けた市民活動の発表の場、交流の場として毎年土日の2日間にかけて室蘭市市民会館を会場に、各団体を紹介するパネル展示やステージ発表、体験コーナーを実施しています。

今年度の特別企画は、「10年後のまちづくりを考える～地区対抗「我がまち自慢」を通じて～」と題し、各団体のメンバーのほかにボランティア活動やイベントなどまちづくり活動に積極的に関わっている大学生や高校生も加わり、ワークショップの進め方を学びながら室蘭の未来に向けたユーモアあるかつ真剣な議論を繰り広げました。また、室蘭市民活動ネットワーク主催のもとフリーマーケットを行なうなど、多くの市民に市民活動の一端にふれ関心を持ってもらえるように毎年創意工夫を重ねて開催しています。

この他、活センの展示ギャラリーを利用している団体や個人の作品が一堂に揃い、より多くの市民に見ていただけるよう活センを飛び出して開催する「活セン展示ギャラリー移動展」や、まちピカパートナーの皆さんが集う「まちピカ情報交換会」など、活センの市民への周知、市民や団体同士が交流を深める場をつくるなど、市民活動ならびに市民協働の活性化に取り組んでいます。



市民活動ミュージアムの様子

【課題・今後の展望】

古くから工業都市として発展してきた室蘭も例外になく少子高齢が進み、団体の運営に支障をきたしはじめている現状があります。元気でパワフルなご年配の方々が支えている中でも、活センでは、若い世代が市民活動に触れ、世代間交流を進める仕組みを仕掛ける必要性を感じています。そのためには、世代を問わず市民が「まち」に関心を持つことが必要であり、様々な活動を通じて「まち」を知ることがさらなる活動につながる。そして様々な活動により市民ひとりひとりが心豊かに日々過ごしていくことにつながる。この循環を支え、発展させていくことが活センの役割なのでと考えています。そのお手伝いができれば…。そんな施設を目指しこれからも運営してまいります。

室蘭市市民活動センター

住所：〒051-0022

室蘭市海岸町1-20-30

室蘭市港湾部庁舎1階

電話：0143-25-7070

FAX：0143-25-7071

開館時間：月～金 10:00～21:00

土 10:00～17:00

休館日：日曜・祝日・年末年始

URL：<http://www.kujiran.net/katsudo/>

インフォメーション

◆道立市民活動促進センター主催の講座を一部紹介します◆

◆ 協働事例研究講座 ◆

「行政との協働を進めるしくみづくり」

～行政とNPOとの協働を加速するために～

10月4日(木)、講師に「I I HOE[人と組織と地球のための国際研究所]」代表の川北秀人さんをお招きし、行政と市民活動団体やNPOとの協働を進めるため、協働が進まない理由を確認し、どうすれば協働が進むのか、仕組みづくり等について学ぶ講座を開催しました。

参加者からは「協働について実例を多数ご紹介頂いて、具体的によくわかりました」「各自治体の事例が多く参考になった」「次にすべきことのヒントが見つかった」などの感想がありました。

◆ NPO法人設立基礎講座 ◆

7月4日(水)、10月2日(火)、12月8日(土)、講師に「NPO法人旧小熊邸倶楽部」理事長の東田秀美さんをお招きし、NPOに関する基礎知識とNPO法人になるために必要な要件や書類、手続きなどについて学ぶ講座を開催しました。

参加者からは「基礎から詳しく丁寧に説明してくれたので、とてもわかりやすかった」「経験をもとにしたお話が具体的で良かった」などの感想がありました。

なお、この講座は、平成25年3月7日(木)にも開催します。只今、受講者募集中です。



当センターでは、市民活動に関する 疑問・質問に相談員がお答えしています。

「NPOって何ですか?」「ボランティア募集の情報を知りたい」「助成金に関する情報を得るにはどうしたらいいの?」「市民活動団体の運営についてアドバイスを受けたい」「現在の活動団体をNPO法人化したい」など、市民活動に関わる相談にお答えします。

来館または電話、FAX、メールなどで、お気軽にご相談下さい。

- ・TEL: 011-261-4440
- ・FAX: 011-251-6789
- ・E-mail: center@do-shiminkatsudo.jp

◆当センターのホームページをご覧ください。

<http://www.do-shiminkatsudo.jp/>

新たに以下の情報を提供しています。

- ① 道内のNPO法人の基本情報や定款、事業報告書、財産目録、貸借対象表、活動計算書/収支計算書などの情報が当サイトで閲覧(PDFファイル)できるようになりました。

サイト内の「北海道市民活動団体情報提供システム」をクリックし、市民活動団体検索の「活動分野検索」もしくは「地域別検索」をクリックすることで道内のNPO法人の情報を検索・閲覧できます。

- ② 交流推進コーナー・印刷機の予約状況(空き状況)が閲覧できるようになりました。

サイト内の施設利用情報の「交流推進コーナー・印刷機予約状況照会」をクリックし、閲覧したい日付に合わせ「表示」をクリックして下さい。

なお、予約は電話でお申し込みください。皆様のご利用をお待ちしています。

◆ 助成金情報 ◆

●公益財団法人日立環境財団●

「平成25年度(第12回)環境NPO助成」

「環境と経済との統合に資する活動」および「環境問題の解決に資する科学・技術的活動」を行うNPO/NGO・任意団体への助成事業を行っています。

■助成対象となる活動

- ・「環境と経済との統合に資する活動」
循環型経済社会実現への取組みなど
- ・「環境問題の解決に資する科学・技術的活動」
自然エネルギーの活用、環境に有効な科学技術の検討など

■助成金額

1件あたり150万円を限度(総額800万円)

■応募資格

- (1) 特定非営利活動促進法(NPO法)第10条の規定にもとづき設立された国内の法人
- (2) 環境分野での実践活動実績(再委託や、第三者の活動支援を主たる目的とする活動は除く)を有する国内の任意団体
- (3) 財団法人、社団法人等、上記(1)、(2)に該当しない法人は応募できません

■応募期限: 2013年1月18日(金)

■応募先: 公益財団法人日立環境財団

TEL: 03-3257-0851

FAX: 03-3257-0854

※ 詳しくは、次のホームページをご参照下さい。

<http://www.hitachi-zaidan.org/kankyo/index.html>

●独立行政法人環境再生保全機構●

「平成25年度地球環境基金助成金募集」

地球環境基金は、民間団体(NPO・NGO)が行う地球温暖化防止、生物多様性保全などの環境保全活動を行う団体に対し助成を行っています。

■助成の種類

- ・一般助成: 先駆性や波及効果の高い広域的な活動に対する助成
(100万円~概ね400万円(精算払い))
- ・入門(発展)助成: 助成の裾野を広げるため、これまで地球環境基金から助成を受けたことがない団体を対象とした助成
(50万円~概ね400万円(精算払い))

■応募期限: 2013年1月25日(金)

■応募先: 独立行政法人環境再生保全機構

地球環境基金部地球環境基金課

TEL: 044-520-9505

FAX: 044-520-2190

※ 詳しくは、次のホームページをご参照下さい。

<http://www.erca.go.jp/jfge/index.html>

●一般財団法人セブン-イレブン記念財団●

「2013年度公募助成」

セブン-イレブン店頭でお客様よりお寄せいただいた募金をもとに“環境”をテーマに活動している市民団体を支援する制度です。

■助成の種類

- ・地球温暖化対策助成
(1団体あたり上限150万円・原則3年間継続)
- ・活動助成
(上限なし: 総額5000万円・1年間)
- ・自立事業助成
(1団体あたり上限440万円・原則3年間継続)
- ・広域連携促進助成
(1団体あたり上限200万円・原則2年間継続)
- ・清掃助成
(1団体あたり上限20万円・総額500万円)
- ・植花助成
(1団体あたり上限30万円・総額2700万円)

■応募期限: 2013年1月31日(木)

■応募先: 一般財団法人セブン-イレブン記念財団

TEL: 03-6238-3872

FAX: 03-3261-2513

※ 詳しくは、次のホームページをご参照下さい。

<http://www.7midori.org/>

●社団法人全日本冠婚葬祭互助協会●

「第14回社会貢献基金助成」

この基金は、地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体等への助成、並びに社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行い、以て日本の生活文化と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

■助成対象事業

- (1) 研究助成事業
- (2) 高齢者福祉事業
- (3) 障害者福祉事業
- (4) 児童福祉事業
- (5) 環境・文化財保全事業
- (6) 国際協力・交流事業

■助成金額

総額およそ10,000千円を目途とし助成を行います。(1件当たりの助成額上限は2,000千円とします。但し、研究助成事業においては、1,000千円を上限とします。)

■応募期限: 2013年2月28日(木)

■応募先: 社団法人全日本冠婚葬祭互助協会

社会貢献基金 運営事務局

TEL: 03-3596-0061

※ 詳しくは、次のホームページをご参照下さい。

<http://www.zengokyo.or.jp/social/index.html>

今回の掲載情報以外の助成金情報や北海道庁からの役立つ情報なども随時更新中です。ぜひアクセスして下さい。

◎ 北海道立市民活動促進センターのホームページ

<http://www.do-shiminkatsudo.jp/>